

アカデミー賞®受賞
ジュリア・ロバーツ

アカデミー賞®ノミネート
ルーカス・ヘッジズ

救えるとしたら、
私しかいない

アカデミー賞®ノミネート
ピーター・ヘッジズ 監督作品

ベン・イズ・バック

A BLACK BEAR PICTURES PRESENTATION A 30WEST PRODUCTION A SIERRA AFFINITY PRESENTATION A COLOR FORCE PRODUCTION A PETER HEEDGES FILM JULIA ROBERTS LUCAS HEDGES "BEN IS BACK" COURTNEY B. VANCE
EXECUTIVE PRODUCERS: BERNARD KESSEY, BOA PRODUCERS: SUSANNE JACOBSON, PRODUCED BY: MELISSA TOTH, WRITTEN BY: DANIEL STEINMAN, MICHAEL GREEN, DAN FRIEDMAN, BEN STILLMAN, ANTHONY HANAUER, JANE EVANS, MICKY LOBEL, PETE SHILARON, DIRECTED BY: PETER HEEDGES
CASTING BY: JENNIFER JACOBSON, P.S.A. EXECUTIVE PRODUCERS: DANIEL STEINMAN, MICHAEL GREEN, DAN FRIEDMAN, BEN STILLMAN, ANTHONY HANAUER, JANE EVANS, MICKY LOBEL, PETE SHILARON, PRODUCED BY: MELISSA TOTH, WRITTEN BY: DANIEL STEINMAN, MICHAEL GREEN, DAN FRIEDMAN, BEN STILLMAN, ANTHONY HANAUER, JANE EVANS, MICKY LOBEL, PETE SHILARON, DIRECTED BY: PETER HEEDGES
benisback.jp #BenIsBack @Benisback JP BenisbackMovie JP

たった一つの希望は、母の絶対に諦めない愛。
クリスマス・イヴの晩、ラストに待ち受ける衝撃の運命とは？

“圧倒的な
存在感を放つロバーツ。
まさに
キャリアの頂点”

— AP社

“センセーショナル”

でアカデミー賞®受賞に値する

— DEADLINE

“10分毎に予想外の展開”

— San Francisco Chronicle



息子を全力で守ろうとする母の決して諦めない愛と、
家族の絆をサスペンスフルに描く“衝撃と感動”のものがたり

クリスマス・イヴの朝、19歳のベンは実家に突然戻り家族を驚かせる。薬物依存症の治療施設を抜け出し帰ってきたのだ。久しぶりの再会に母ホリーは喜び、温かく迎え入れた。一方、疑い深い妹アイヴィーと良識ある継父のニールは、過去の経緯から、ベンが何か問題を起こして自分たちの生活を脅かすのではと不安に駆られる。両親はベンに、24時間のホリーの監視を条件に、一日だけ家での滞在を認めた。その夜、一家が教会でのクリスマスの催しから戻ると、家の中が荒らされ、愛犬が消えていた。これはベンの過去の報いに違いない。誰か分からないが昔の仲間の仕業だ。凍てつくような夜、ベンは犬を取り戻しに飛び出す。それを追うホリー。ベンが過去を清算しようとする中で、息子の人生を食い荒らす恐ろしい事実を知るホリーは、ベンを救うことが出来るのは自分だけであることに気づき、全力で守ることを決意する。だがベンがホリーの前から姿を消してしまう…。

“感情を揺さぶられ、心が張り裂けそうな想いと希望を
絶妙なバランスでもたらしてくれる” — USA Today

愛するが故に息子を信じ続ける母ホリーを体当たりで演じるのは、「このストーリーにはとても胸を打たれた」というアカデミー賞®受賞のジュリア・ロバーツ。『プリティ・ウーマン』『エリン・ブロコビッチ』そして近作『ワンダー／君は太陽』等で知られる彼女だが、PEOPLE誌がキャリアの中で最高の役柄だと絶賛するように、自身の殻を破り、息をのむ熱演を見せている。ケガの治療による鎮痛薬の過剰投与で知らぬ間に依存症に陥ってしまった息子ベン役は、『マンチェスター・バイ・ザ・シー』でアカデミー賞®にノミネートされたルーカス・ヘッジズ。今日最も活躍している若手俳優の一人で、彼の出演はジュリアの推薦で決定した。監督・脚本は、名作『ギルバート・グレイブ』の原作・脚本を手がけた他、『アバウト・ア・ボーイ』の脚本でアカデミー賞®にノミネートされたピーター・ヘッジズ。ルーカスの父でもあるヘッジズ監督は、不完全な家族が不完全な世界で懸命に生きる様を見事に描きあげつつ、子供への愛情とは何なのか、愛と厳しさの境界線とは?という視点も取り入れ、上映時間の進行と共に観る者の心を驚づかみにして離さない緊張感溢れる演出で、新たな名作をここに誕生させた。

監修・製作・脚本:ピーター・ヘッジズ『ギルバート・グレイブ』(原作・脚本)『アバウト・ア・ボーイ』(脚本)
キャスト:ジュリア・ロバーツ、ルーカス・ヘッジズ、キャサリン・ニュートン、コートニー・B・ヴァンス
原題: BEN IS BACK / 2018年 / アメリカ / 1時間43分
提供:カルチュア・パブリッシャーズ、東宝東和、テレビ東京 配給:東和ビクター
© 2018, BBP WEST RB, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

5.24 [FRI] 全国ロードショー

劇場内での映画の
撮影・録音は厳禁です
映画鑑賞のお願い
www.eigakan.org
0120-550098